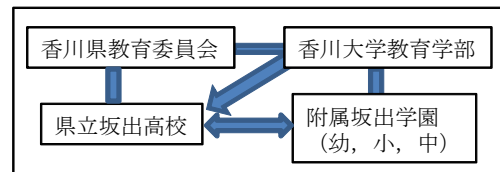


(Ⅲ－③) 県立高校教育創造コースとの連携

1 概要

平成29年度より、将来、香川県の教育を担う人材を育成することを目的に香川県教育委員会と香川大学教育学部が連携し、県立坂出高等学校に「教育創造コース」を開設した。坂出高校は大正6年県女子師範学校に併置して開校。本校も大正2年県女子師範学校附属小学校として開校。同じ敷地で教員養成の使命を受け、幼、小、中、高の合同運動会など交流も盛んだったようである。その後、県立高校、香川大学附属学園とそれぞれ独立したが、敷地は現在でも隣り合わせである。ルーツは同じ女子師範であり、地の利もあり、この連携が実現した。

第1期生として40人が入学。本校での実習以外にも香川大学教育学部の教授による出前授業等で「先生」の仕事を学んだり、県教育委員会から、教員採用試験の話の聞いたりする等、教員養成に特化した授業内容を設けている。



<香川の教育を担う人材を育成するための連携>

2 連携の実際

坂出高校と本校の教員が協働してプログラムを開発し実施している。初年度であり、活動時間、活動内容、振り返りシート等、連絡を密にしながらPDCAを繰り返している。

回	日時	活動内容
1	5/9 15:30-16:20	オリエンテーション(副校長、連携主任より)
2	5/16 11:45-14:00	授業参観、給食・歯磨き、昼休み、清掃の体験
3	6/13 10:45-13:10	学習支援(技能教科)、給食・歯磨き体験
4	9/19 13:05-14:00	昼休みに坂高祭のブースを小学生に披露
5	11/7 15:30-16:20	附小フェスタ支援のオリエンテーション
6	11/14 11:45-15:00	附小フェスタ支援
7	2/6 10:45-13:10	授業参観及び学習支援

<平成29年度 年間計画>

○ 5/16 授業参観、給食、歯磨き、昼休み、清掃の体験



<授業参観>



<一緒に給食>



<一緒に昼休み>

○ 6/13 技能教科学習支援



<小1 図画工作支援>



<小5 リコーダー支援>



<小3 水泳支援>

○ 9/19 ロングの昼休みに坂高祭のブースを小学校で披露



＜スライムづくり＞



＜デコレーションキャップづくり＞



＜大きな絵本の読み聞かせ＞



＜読み聞かせ＞

＊ 9 月は大学生の教育実習期間である。この日の昼休みは、小学生、高校生、大学生、小学校教員、高校教員が各ブースに溢れ、笑顔いっぱいの 45 分であった。大学生は高校生の工夫を凝らしたブースや児童館で練習してきた読み聞かせのうまさに感心し、刺激を受けたようだ。また、高校生は昼休みに子どもととけ込んでいる大学生の姿を見て、早く教育実習に来てもっと子どもと関わりたい気持ちになったようである。

3 成果と今後の展望

高校生の振り返りシートには「実際に子どもと接したり、本校の教員の指導を参観して教師になりたい思いが強くなった」との記述が多く、本校教員も一層やりがいを感じている。特に連携担当の教諭は新聞社の取材に対し、「高校生には、教員の楽しさを伝えることを第 1 に考えている。長時間労働など教員は大変さが強調されがちだが、子どもの日々の成長を見届けるのが大きな喜びであることを伝えたい。」と声を弾ませた。

小学生も目を輝かせ、高校生が来るのを楽しみにしている。9 月の坂出高校の文化祭には、保護者と一緒に参加した児童も多い。

夏休みに行われた、坂出高校説明会に参加した中学 3 年生の数が昨年より 100 名も増えたとのことで、本校教員も皆で喜んでいる。

高 1 で小学校を、高 2、高 3 では幼稚園、中学校の教職も体験し、教職への志を更に高め、大学の教員養成課程へつないでいく必要がある。そのためのカリキュラムづくりを坂出高校と附属学園（幼、小、中）が香川大学の指導を仰ぎながら、一層、連携して進めていく。

○ 5/16 授業参観，給食，歯磨き，昼休み，清掃の体験を振り返って

振り返しシート

5月 16日 (火) 名前			
クラス	教科等	担当教員	気付いたこと・気を付けたこと等
6 1 E	算数	西宮 先生	・ 前回の練習が入って、盛りあげた後、すぐに切りかえていた ・ 「おズバ」を「わが」としてほしい」と言い変えていた ・ 「〇〇さんはどう思いますか、和」をあげて下さいねとまず自分の意見を考えをもらってから、みんなを誘える時間をとっていた
	給食 歯みがき	西宮 先生	○ 先生 「みんなに配りか」でかきまわす、声もかけていた ・ 歯にも歯ブラシをつけて、お水もすすぐしていた ○ 生徒 お話を聞いてたが、鼻が腫れ、と言っていた ・ 歯ブラシが歯にかけられていたのかしら
	昼休み		○ 先生 生徒も先生も元気にはなっていた ・ 楽しそうに話していたのでよかったです
	掃除		・ 掃除場所がわからなくて、給めろの音が遅くなったので次は急をうけていた ・ 掃除場所を生徒達から教えてくれて、すぐに片づいた
今日の振り返り・次がんばりたいこと等			
！ 先生らしくなることができて、笑顔が出すを覚えていなくても、気にかけていたからよかったのですか。「べんた」と言われて、次からは「教師」という名前で呼ばれていかなければいけないと覚えました。 授業では着眼点を度々変えることで、今の生徒がつかない先生方の授業の工夫を知りました。また、皆さんがたくさん話しかけてくれたとてもうれしかったです。			
担当の先生より 配給のメンバー、一番はみんなの笑顔、しめしめ大成功で終わって、悪くない。授業中、みんなが笑顔で話して、みんなの笑顔、みんなの笑顔、みんなの笑顔。			検印 25.5.18 西宮

振り返りシート

振り返りシート

6月13日(火) 名前					
クラス	教科等	担当教員	気付いたこと・気を付けたこと等		
東	音楽	新和 先生	授業の始りに「うた」と「うたごえ」。今回は音楽の授業という気持ちの切り替えができる。「1」-「9」-「10」ほのぼのと、子どもたちが上をうめながら「ありかどーいほし」を歌った。作業する時に、先生が「10」を弾いて、19と9の時分(10:00)に合わせた。		
	給食 曲みがき	山本 先生	おじさん紹介 みんなはどんな質問をした？ 好きな○○が何と一緒だったときにすぐ「えんぞ」くれた。 紙知育と紙に書いた歌にこれる子がいたりして嬉しかった。 おんなはすぐ寝てしまっただけだった。		
	昼休み				
	掃除				
今日の振り返り・次にがんばりたいこと等					
今日は前回とちがい、実際に支援を受けるというところでも緊張していました。常に笑顔でいることを心がけて取り組むことができました。 また、先生にほめることが多かったのがうれしかったです。たくさんほめてくれました。ほめること、素直に喜んでくれました。よかったと思います。 積極的に話しかけたら多そうだなと思いました。みんなと周りを話し合えるように、自分からもっと話しかけるようにしたいです。					
担当の先生より					検印
教師からのよびに子どもたちがよく見ていますね。子どもは（特に小さい子）音楽が大得意で、音で反応して動くようにすると、手際よく進められます。					評価
楽器も大切で、井上さんの楽器もとても可愛かったです。					

<資料>坂出高校教育創造コースの取組（坂出高校HPより抜粋）



<香川大学教育学部と教育について語る会（昨年度教員志願者を対象に実施）>



<四国新聞社記者、村川信佐氏を招いての「新聞の読み方講座」>



<香川大学教授を招いてのコミュニケーションについての講義>



<県教育委員会から管理指導主事を招き、教員採用試験についての講話>